【雪谷地区】区内初の災害時物流訓練 実施報告

1 概要

■実施日時 : 令和6年12月8日(日)10:00~12:00

■会 場 : 大森第十中学校、小池小学校

■参加者:雪谷地区全9自治会、千束地区自治会(長原、千束西)、地元消防団、

一般参加者、各議員、会場校の校長・副校長、大森十中生、鈴木区長、

川野副区長、玉川副区長、小黒教育長、区職員など

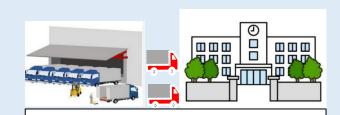
■訓練内容:①区内輸送経路(緊急輸送道路・都市計画道路等の防災機能)の確認

②各避難所(学校防災活動拠点)に輸送する予定の1日分物流量の体感

③支援物資の受渡訓練



実際に輸送した物資



<イメージ> 物流拠点から各避難所への輸送

2 訓練の流れ

(株)まつの 物資積込み→輸送開始【TRC→環七→R1→大森十中】



大森第十中学校

- ■10時開会式→トラック到着
- ●物資確認(食料4,500食、簡易トイレ 15,600回分)
- 物資受領・仕分け(食料600食、 簡易トイレ1,000回分)※200人分

<物流訓練と並行して実施> AED・消火器操法、段ボールベッド組立等 の防災訓練

■閉会式

小池小学校

■10時開会式

【第1部:リヤカーの組み立て、物 資や人の運搬】

- ▲【第2部:物流訓練】
- 物資確認(食料3,900食、簡易トイレ 14,600回分)
- ●物資受領・仕分け(食料600食、 簡易トイレ1,000回分)※200人分
- ■閉会式

3 当日の様子

【大森第十中学校】



【小池小学校】



4 実施後の主な意見

- ・今回は多くの参加者がいてスムーズに対応できたが、発災時このようにできるか分からない。
- ・各地で災害が発生した時だけではなく、日頃から避難所運営の意識を持つ必要がある。
- ・物資量は大変多いので、人海戦術でやらなければいけない。
- ・みんなが一つになって訓練できていることが良かった。
- ・今回経験したので、いざという時のイメージができた。発災時にお手伝いできると思った。